第3期計画		
目標	施策	具体的な施策
I 安心して妊娠・出 産・子育てができる <mark>環境体制</mark> の充実	(1)母と子への切れ目のない健康支援	①妊娠・出産・育児に関する相談・指導・講座の充実
		②疾病の予防・早期発見
	(2)医療等の充実 <mark>及び経済的支援</mark>	①医療費等助成の充実
		②周産期医療・小児医療の充実
	(3)情報発信や子育でDXの推進	①情報の収集・整理、発信方法の充実
		②子育てに係る手続きの軽減
II 健やかな成長を育む子育て支援、教育・保育サービスの充実	(1)地域における子育で支援	①子育て支援の充実
		②子どもや子育て家庭が過ごせる場所の充実
		③体験活動の推進
	(2)幼児期の教育・保育サービスの充実と質の向上	①教育・保育サービスの充実
		②質の高い幼児教育・保育の推進
		③教育・保育施設への支援及び人材の確保
	(3)特別支援教育の充実	①障がいのある子どもの受入体制の整備
		②児童発達支援、教育支援委員会、特別支援学校等と の連携
	(4)幼児教育施設と小学校との連携強化	①幼児教育アドバイザーの育成・配置
		②幼児教育施設と小学校との連携
Ⅲ 援助を必要とする 様々な家庭への支 援体制づくり	(1)援助を必要とする子どもへの支援	①児童虐待対策の充実
		②障がい・発達に心配のある子どもの支援
		③ヤングケアラーへの支援
		④不登校の子どもへの支援
	(2)援助を必要とする家庭への支援	①ひとり親家庭の自立支援
		②子どもの貧困対策の推進
IV 生きる力・創造性・ 社会性を育む教育 環境づくり	(1)思春期の心と身体の健康づくり	①子どもを生み育てること及び生命の大切さの意義に関 する教育支援
		②発達段階に応じた食育の推進
	(2)放課後児童の健全育成の推進	①放課後児童の健全育成の推進
		②放課後子ども教室
		③子どもの活動の支援
	(3)子どもの安全の確保	①子どもを犯罪や事故から守るための活動の推進
		②防災教育の推進
	(4)子どもの生きる力を育成する教育環境の整備	①学校教育の充実
		②高等教育修学のための支援
		③保護者教育に関する情報発信・学習機会の充実
	(5)子どもの社会参画	①子どもの権利に関する普及啓発
		②子どもの意見聴収・反映
V 生活も仕事も充実し 両立する環境づくり	ハノファブ・ブイン・ハブング(は事と工治)	①共働き・共育ての推進と子育ての両立支援
		②仕事と生活の調和の自主的な取組に向けた企業への 支援